

授業計画（シラバス）

■科 目 臨床・臨地実習Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ		■指導教員 各歯科医院の歯科医師、歯科衛生士
■時 期 I部3学年 前期 月・火・水		■時間数 総時間 450 時間 臨実 10 単位
■一般目標（GIO） 本実習によって、歯科衛生活動への理解をさらに深めるとともに、歯科衛生士として必要な知識・技術・態度を体得する。		
■臨床実習施設 歯科診療所		
■参考図書等 臨床実習要領		
■成績評価 臨床実習評価表、臨床実習ノート、出席状況により総合的に評価する。		
■学習計画	一般目標(GIO)	行動目標(SBOs)
1クール 4月～5月 2クール 6月～7月	臨床実習では、科学的根拠のもとに物事を的確に判断し行動できる能力を体得し、患者の口腔の健康を通して、全人的に関わりのできる医療従事者としての責任を担うものであることを自覚する。	①各診療の流れや手順を理解する ②各診療に必要な器具・器材を準備する ③各診療に用いられる薬剤・材料を準備する ④各診療に用いられる薬剤を説明する ⑤各診療の補助を実践する ⑥清潔・不潔を区別する ⑦スタンダードプリコーションを模倣する ⑧抜歯後の注意を述べる ⑨抜歯後の注意を患者に説明する ⑩口腔内診査の記録を補助する ⑪患者の口腔内状況を把握する ⑫スケーリングを模倣する ⑬歯面清掃を模倣する ⑭フッ化物歯面塗布を模倣する ⑮対象に応じた口腔清掃指導を模倣する ⑯患者のメンテナンス法を理解する ⑰患者と適切にコミュニケーションする ⑱患者への配慮をする